

スッポンMTシステム 施工手順

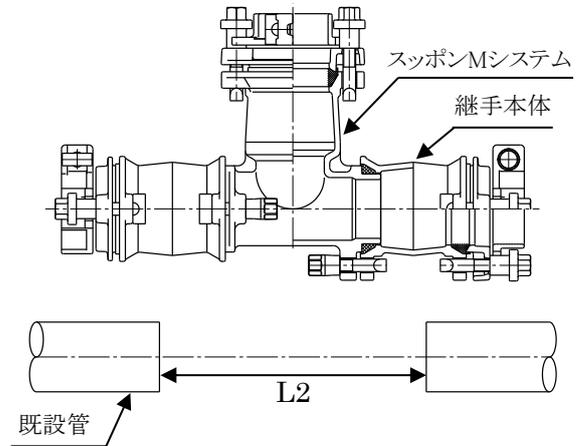
スッポンMTFシステム

① 既設管の切断

既設管を切断寸法(L2)の範囲で切断して下さい。

製品 呼び径	切断寸法L2(mm)			
	MVD	MVK-S	MPX-MP-V	MD-V
50×50	294～206	—	300～268	292～268
50×75	—	368～234	—	—
75×50	316～214	—	328～214	312～276
75×75	336～234		348～234	332～296
100×75	376～270		374～364	378～338
150×75	384～276		—	382～348

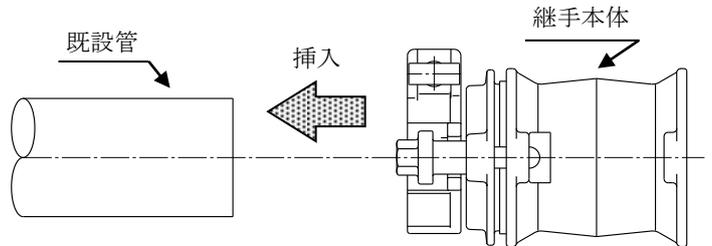
注1) L2はパイプ挿入量を基にして算出。



② 継手本体の挿入

継手本体をスッポンMシステム本体から分離し、既設管に挿入して下さい。

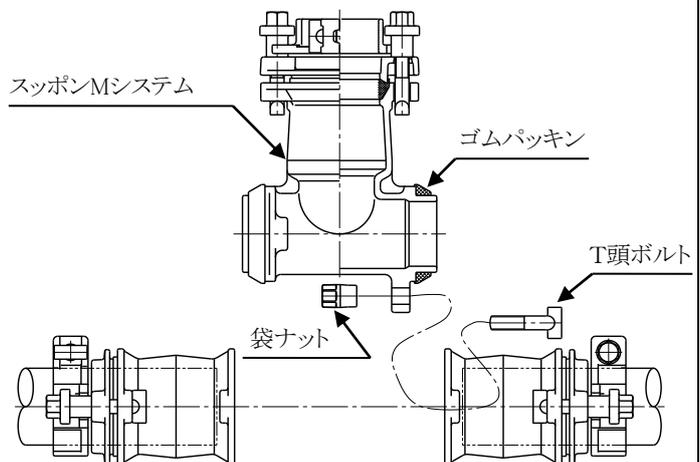
注2) 継手本体の受口は分解しない。



③ スッポンMシステムの施工

継手の間にスッポンMシステム本体を挿入し、継手本体をスッポンMシステム本体に引き寄せ、T頭ボルトと袋ナットをセットし、標準締付トルク(50～60 N・m)にて締め付けて下さい。

注3) スッポンMシステムのゴムパッキン装着を確認して下さい。
スッポンMシステムと継手本体のセンター(中心)を合せて下さい。



④ スッポンMジョイントの施工

既設管との継手接合側をスッポンMジョイント施工手順に基づいて施工して下さい。

